

# ふじえだ <sup>イクジィ</sup> 育G 応援プロジェクト その3

核家族化や女性の社会進出、地域社会の希薄化などにより、孤立してしまう「子育て」。  
 そうした中、今、期待されているのがじいじ・ばあばが持つ「祖父母力」です。  
 このコーナーでは「孫育て」という視点から、皆さんに役立つ情報をお届けします。

※「育G」とは、育児に積極的な「Grandfather」「Grandmother」の略称です

## 育Gへ孫育て アドバイス

## 良いところから見る、言葉にする

パパママは、「自分の子育てが、ちゃんとできているのか?」「子どもは、ちゃんと育っているのか?」などと、不安を抱えながら子育てをしていることが多いようです。そんな時に、祖父母や周りの人から「赤ちゃんがよく笑うのは、パパママがよく話し掛けてあげているからだね」「やさしい子だね。パパママが○○ちゃんにやさしく接しているんだね」など、子どもの良いところや自分たちの子育てを認められると、子育てに自信が持て、前向きになれます。

また、常に一緒にいると、子どもの成長に気付かないこともあります。「前に会ったときよりも、お話が上手になったね」など、成長したところも、伝えてあげましょう。子どもの成長も、パパママが言われてうれしい言葉です。

仕事と子育ての両方を頑張っているね  
 子どもの話をよく聞いているね



アドバイザー

**ぼうだ あきこ**

NPO法人孫育て・ニッポン理事長

自身の出産後、子どもや家庭の状況にあわせて、育児雑誌や新聞等への執筆、育児サイトの立ち上げ・運営、企画会社などで活躍。2011年NPO法人孫育て・ニッポンを設立。全国各地で「孫育て講座」や行政との共同プロジェクトを行う。また、産後ケア、多世代交流を中心としたまちづくりなどの調査、研究に携わる。男の子二人の母親。

## 地元の育G リレーコラム

## 怪我でもさせたら一大事



### 今月の育G

永井 孝始さん (56才)

職業:会社員

住所:藤枝市瀬古

孫 :女の子2人

娘がこのコラムを読んでいないことを願うが、初孫が産まれた時は正直、自分の子どもが生まれた時より嬉しかった。忘れかけていた赤ちゃんのあやし方やミルクの作り方も徐々に思い出し、つつい手を出してしまう。おそらく娘には疎ましいと思われるだろう。可愛い孫に怪我でもさせってしまったら一大事だ。娘の方針に従って上手に付き合っていこうと思っている。

先日、蓮華寺池公園のジャンボすべり台を孫と一緒に滑ったら、翌日、お尻に大きな青タンができていた。私の大切な可愛いお尻に…。

## 〜自慢の孫フォト〜



遥(はる)ちゃん、琴(こと)ちゃん

## 藤枝市からの子育て情報



地域子育て支援センター「葉梨わくわく広場」 ～1月9日(土)からプレオープン～

葉梨地区に新たな子育て支援センターが仲間入り。令和3年4月の開所を前に、プレオープン期間として施設を開放いたします。ぜひ、ご利用ください。※詳しくは、市HPをご覧ください。

**対象** 0～18歳の子ども(未就学児は保護者同伴)、妊婦さん

**とき** 1月9日～3月31日の火・水・金・土曜日 午前9時～午後3時

**問合せ** 葉梨わくわく広場 電話:054-638-5500

藤枝市  
ホームページ



こちらのQRコードへアクセスしご覧いただいた感想をお寄せください。